

【県内初】シティプロモーションアワード 2024 にて金賞を受賞

～若者を巻き込んだインナーブランディングや公式キャラ坂井ほや丸の運営が評価されました～

シティプロモーションアワード 2024(主催:シティプロモーションアワード実行委員会)にて、坂井市の取り組みが金賞・育成賞を受賞しました。ならびに、協賛社賞として、コミュニケーション・キャラクター賞(Nakamasagas)、楽天からの奨励賞(楽天グループ株式会社)を受賞しました。県内での受賞はいずれも初となります。

シティプロモーションアワードとは、2021 年に開始した、地域に関わる人々の幸せにつながる的確なシティプロモーションに取り組む自治体や様々な諸団体の活動を積極的に称揚する取り組みです。人口減少社会においても地域が Well-being に持続するために、データとロジックモデルによって、地域に関わる人々の幸せの実現につながる事が説明されるシティプロモーションを広く周知することを目的としております。地方自治体及び教育機関・商工会・NPO 等の団体を対象に 8 月 19 日～10 月 11 日の期間募集を行い、シティプロモーションアワード審査委員により受賞団体が決定いたしました。坂井市が本アワードにエントリーするのは、今回が初となります。

公式 HP: <https://www.cpaward.net/>



▲シティプロモーションアワード 受賞ロゴマーク

審査委員会からの評価コメント

地域の魅力を語ることができる若者を増やす取り組みとして、ワークショップの会場をあえて民間会社のカフェスペース、お寺の本堂、リノベーションした宿泊施設などに設定し、若者と地域・企業の接点を増やそうというねらいが興味深い。ブランドコピー・ブランドロゴを生かした「らしさ、かがやく」の展開も、市民や企業が使い込める工夫がなされている。

また、坂井ほや丸が誕生する前段階のプロセスデザインが秀逸。誕生後は単なるゆるキャラにとどめず、行政情報を市民に分かりやすく届ける翻訳機能としての情報編集媒体にしている。コミュニケーションキャラクターとして新たな境地を拓いた。

シティプロモーションアワード 2024 受賞団体

今回のシティプロモーションアワードでは、17 件の応募がありました。各賞の内容と受賞した団体・取組みは下記の通りです。※同一賞内の団体は五十音順に掲載しています

【金賞】審査員特別賞

町田市「市内外から選ばれ続けるまち ～まちだシティプロモーション～」

【金賞】優秀賞

狹山市「職員ではなく、人としてまちに関わる・繋がる『LINK SAYAMA』」

3X3KUKI 実行委員会「目指すは『3X3』の聖地！バスケットで築く多世代コミュニティ」

本庄市「～まちの『ファン』である関係人口をまちの『推し』へ～ 本庄市シティプロモーション事業」

芽室町「Sweet corn Dreams ～スイートコーン日本一宣言！芽室町シティプロモーション事業～」

【金賞】育成賞

奥州市「市民と一緒に育てる市公式マスコットキャラクターおうしゅうたろうの大躍進」

坂井市「らしさ、かがやく坂井市」

東海村「～いいムラをつくろう とうかいむら～ ひとつづくりからシティプロモーションへ」

三次市「まちの魅力と市民の想いを高める共創のシティプロモーション」

【奨励賞】

民間主導・記憶尊重賞 下館京師会「地域の自己肯定感を高めるシティプロモーション」

多彩な活動賞 塩尻市「新たな広報企画で、塩尻市をプロモーション！」

担当者熱意・インキュベーション賞 北九州市「北九州市を新観光地へ！『地球の歩き方北九州市』シティプロモーション」

探求学習賞 福知山高等学校附属中学校「シティプロモーションからスクールプロモーション」

担当者熱意・アーンドメディア活用賞 袖ヶ浦市「市の知名度向上を目指した取り組み #袖が裏チャレンジ」

【協賛社賞】

地方公務員オンラインサロン賞(株式会社ホルグ) 北九州市

スポーツ×ロジック賞(合同会社 LOCUSBRIDGE) 3X3KUKI 実行委員会

VISION 賞(パブリシंक株式会社) 芽室町

コミュニケーション・キャラクター賞(Nakamasagas) 奥州市、坂井市

楽天からの奨励賞(楽天グループ株式会社) 坂井市、狹山市、町田市、芽室町

公共コミュニケーション賞(合同会社公共コミュニケーション研究所) 福知山高校附属中学校

審査委員

【審査委員長】

河井 孝仁 氏(東海大学文化社会学部 客員教授)

【副委員長】

細川 甚孝 氏(合同会社政策支援 代表)

【審査委員】

田中 輝美 氏(島根県立大学 地域政策学部 准教授)

西山 敏樹 氏(東京都市大学 都市生活学部 准教授)

畠田 千鶴 氏(一般財団法人地域活性化センター メディアマーケティング マネージャー 兼 月刊「地域づくり」副編集長)

審査委員長コメント

河井 孝仁 氏(東海大学文化社会学部 客員教授)

シティプロモーションアワードも年々進化し、応募団体の多様性や取組みは多彩となり、大きな進化を見せています。今回は特に「説明できるシティプロモーション」という視点を重視しました。そうした視点からの評価基準をクリアされ、金賞及び奨励賞を受賞された自治体、団体、学校の皆さんのこれからの取組みに強く期待するとともに、受賞には至らずとも積極的な取組みを行い、アワードに応募された皆さまに深く感謝申し上げます

授賞式について

日時:2025 年 4 月 25 日(金)12:45~17:00

開催方式:オンライン(Zoom)ライブ配信

参加料:無料

参加 URL:<https://zoom.us/meeting/register/7bhejnHdShCkoiSNbWd0oQ>

※参加には事前に Zoom での申込みが必要です

プログラム

①受賞団体表彰

②審査委員会講評

③金賞受賞団体の取組み紹介(担当者スピーチ)

審査員特別賞:町田市

優秀賞:狭山市、3X3KUKI 実行委員会、本庄市、芽室町

育成賞:奥州市、坂井市、三次市、東海村

④パネルディスカッション～変化する時代の、シティプロモーション～

全国3位 = ゆるキャラグランプリ初登場で獲得

全国のゆるキャラ日本一を決定する取り組み「ゆるキャラグランプリ(ゆるバース)」にて、全国 147 体のキャラクターがエントリーする中、初登場にして第3位を獲得。自治体キャラクターとしては全国1位の快挙。

12,400 名 = 県内市町トップの X フォロワー数

愛嬌あるビジュアルと福井弁のギャップが話題となり、お披露目した令和 6 年 3 月 23 日時点で、X のフォロワー数は 7,000 名に上りました。この時点で、県内市町公式キャラの X アカウントではトップのフォロワー数となっており、現時点でフォロワー数は 12,100 名を超えております。

240 名 = VTuber 初配信の同時接続人数

誕生日である令和 6 年 10 月 17 日に、坂井ほや丸公式 YouTube チャンネルにて、VTuber としての初配信を開催しました。ファンなど最大 240 名が同時に視聴し、約 77 分の配信中に 2200 件のチャットが寄せられました。

6,386 名 = お名前応募の総数

令和 6 年 1 月 15 日～2 月 4 日の期間で、お名前の公募を行い、市内の小中学生や全国のファンから 6,386 件もの応募が寄せられました。この公募が千原ジュニアさんの YouTube 企画で取り上げられ話題となりました。名づけ親は神奈川県在住のまっつんさん。類似提案が 32 件ありましたが、「坂井ほや丸」の表記と一致するのは 1 件のみでした。

100 名 = オンライン会議に参加したファンの数

ファンと一緒に自治体公式キャラを考える全国初の試みとして、令和 5 年 10 月 17 日に、「坂井市公式キャラクターを考えるオンライン会議」を開催し、キャラクターファンなど総勢 100 名が参加しました。この会議で、「探偵犬」「高いところがにがて」「いろんな帽子をかぶる」など、坂井市公式キャラクターらしさかがやくアイデアが多数生まれました。この 10 月 17 日を坂井ほや丸の誕生日としています。

◆最新情報

坂井ほや丸の最新情報は公式 X や公式ホームページで発信しております。

▼坂井ほや丸公式 X

https://x.com/fukui_sakai

▼坂井ほや丸公式ホームページ

<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/iju/chara.html>

坂井ほや丸のプロフィール



坂井市らしさ、かがやく。公式キャラクター

坂井市「らしさ」とは何か。

「らしさ、かがやく。」がブランドメッセージの坂井市で、「らしさ」を探している探偵犬。

名探偵に憧れているが、まだまだ見習い。

柱状節理をイメージした帽子「東尋帽」がチャームポイント。

東尋坊や丸岡城で「らしさ」を探しているが、高いところが苦手でふるえてしまう。

フリスビーが大好きでディスクゴルフが趣味。

投げるのは苦手だが、キャッチは得意。選手が投げたディスクをついキャッチしてしまう。

犬種:ポメラニアン

性別:なし

性格:こわがり

誕生日:10月17日

年齢:ずっと5才

特技:探偵(見習い)

趣味:ディスクゴルフ

チャームポイント:東尋帽(東尋坊の帽子)

口ぐせ:福井弁「ほやほや」「ひって」

誕生秘話

令和5年10月17日に「坂井市公式キャラクターを考える会議」をオンラインにて開催し、坂井市民&全国のキャラファン総勢100名によるアイデアを取り入れることにより、みんなから愛されるキャラクターが爆誕しました。



福井県坂井市 (<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp>)

坂井市は福井県の北部に位置し、平成 18 年に坂井郡の三国町・丸岡町・春江町・坂井町の 4 町が合併して誕生しました。市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流し日本海に注ぎ込んでいます。中部には福井県随一の穀倉地帯である広大な坂井平野が広がり、西部には砂丘地及び丘陵地が広がっています。

また、同市丸岡町はコシヒカリの生みの親「故石墨慶一郎博士」の出身地であり、コシヒカリのふるさとと言われ親しまれております。その他、若狭牛、越前がに、甘えび、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織マークは国内シェアの 80%を占めております。また、景勝地「東尋坊」に代表される海岸線や北陸唯一の現存十二天守として知られる「丸岡城」などを有することでも有名です。

子育て世代に人気の春江地区には多くの若者が集まります。また、お年寄りの社会参加率が高く、生きがい、健康づくりが盛んです。海や山などアウトドアを楽しみながら自然の中で暮らしたい方、若者が集うエリアで充実した子育てをしたい方、農業、漁業、海女など一次産業に挑戦したい方におすすめの地域です。

令和 5 年 6 月 18 日、全国初となる「結婚応援都市」を宣言し、「結婚するなら坂井市」をスローガンに、家庭、地域、職場及び市がともに力を合わせ、結婚を応援する日本一のまちを目指しております。

坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」 (<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/iju/sds.html>)

坂井市の魅力(ブランド)をあらためて言語化し、暮らす方々がより積極的に地域との関わりを持つようになることを目的として、坂井市ブランドメッセージ「らしさ、かがやく。」が誕生しました。

令和 5 年度に、自治体ブランディングの第一人者である河井孝仁氏の監修のもと、若者を中心にワークショップとフィールドワークを重ねて 4 つのメッセージ案を作成し、アンケート調査による 1614 件の回答から、456 票を獲得した「らしさ、かがやく。」を坂井市ブランドメッセージとして決定いたしました。

この坂井市ブランドメッセージを皆さんに知っていただくため、坂井市らしさ、かがやく。公式キャラクター「坂井ほや丸」が誕生しました。



らしさ、かがやく。

坂井市

【本件に関する報道機関の方からのお問い合わせ先】

坂井市総合政策部移住定住推進課：小玉 TEL.0776-50-3034